

釈尊という人



・釈尊についての基本事項

さまざまな呼び方

ゴータマ・シッダールタ (

釈迦 (

釈尊 (

お釈迦さま (

仏陀 (Buddha) (神 God ではない:

如来 (

大医王 (

誕生日 (世紀頃 月 日) 誕生場所 (現在の 国
の 花園) 父の姓名 (漢字:) 母の
姓名 (漢字:) 釈迦族の都城の名称
()

・当時のインド社会の基本事項

釈迦族の国を取りまく二つの強国 (南: 国、北: 国)
インドの西北から侵入した民族 (人) と土着種族 () の社会

アーリア人優位の社会と () 教 → 後に現代インドの () 教となる

身分制度としての () 制度

1. 僧侶・司祭階級 ()
2. 王侯貴族階級 ()
3. 庶民階級 ()
4. 奴隷階級 ()
5. カースト外の最下層階級 ()

20 世紀にインド独立の父 () が 神の子 () 』と呼ぶ。

彼は「不殺生」と「非暴力」を主張した。

インド初代法務大臣 アンベドガル氏は仏教徒 → カースト差別解消に取り組む。

アーリア人の政治・宗教経典 (4 つの)

インドの古典哲学 () 哲学。

「 (宇宙我) と (小我) 」

生まれ変わり () を信じる宗教。

バラモン教の権威にとらわれない出家・修行者 () の出現

釈尊在世の六人の有名な沙門たちを () とら。

自己評価 (今日の授業を受けて) _____
該当に○をつける A: 積極的に参加した B: 普通 C: あまり関心がなかった。

感想欄 (今日の授業を受けて) _____